

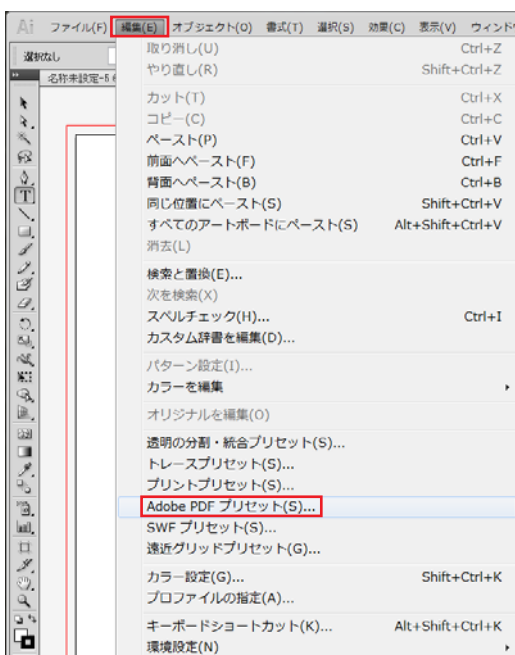
PDF入稿の推奨

弊社では、印刷工程を効率よく行うために、PDF/Xでの入稿を推奨させていただいております。PDF/Xとは、ISO15930の規格のひとつで、印刷用のPDFのことです。また、PDF/Xにはいくつかのバリエーションがありますが、弊社では、一般的なデータの場合はPDF/X-1a、透明効果が含まれる複雑なデータの場合はPDF/X-4での入稿をお願いしております。また、埋め込みできないフォントを使用される場合は、PDFをグラフィックス化(アウトライン化)したデータを入稿いただいております。

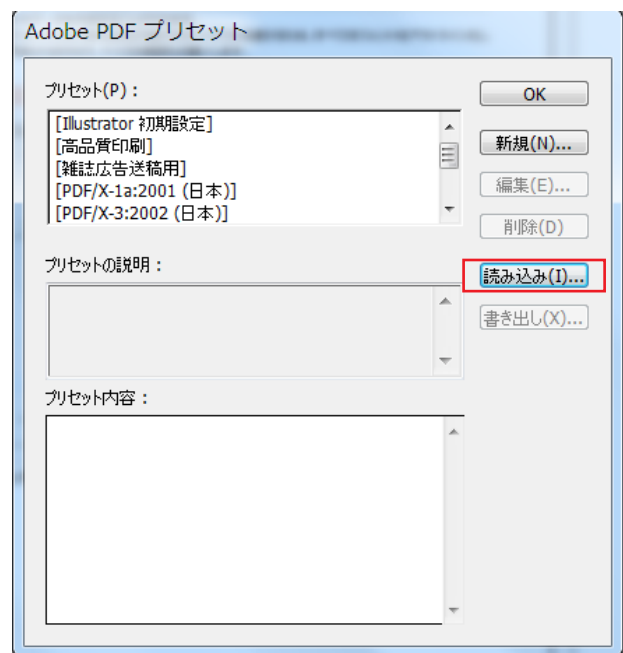
初期設定 (CS3～CS5.5、Acrobat7～Xの設定)

PDF/Xファイル書き出し用の推奨設定プリセットファイルを提供しています。下記に記載した、バージョン・アプリケーションに対応したプリセットファイルを使用し、入稿データの作成をお願いします。

プリセットファイル	PDF/X書き出し	対応バージョン	対応アプリケーション
Trueflow PDFX1a 1.3J.joboptions	PDF/X-1a	CS2～CS5.5	Illustrator、InDesign
Trueflow PDFX4 1.3J.joboptions	PDF/X-4	CS3～CS5	Illustrator、InDesign
Trueflow PDFX4 1.4J.joboptions	PDF/X-4	CS5.5	InDesign



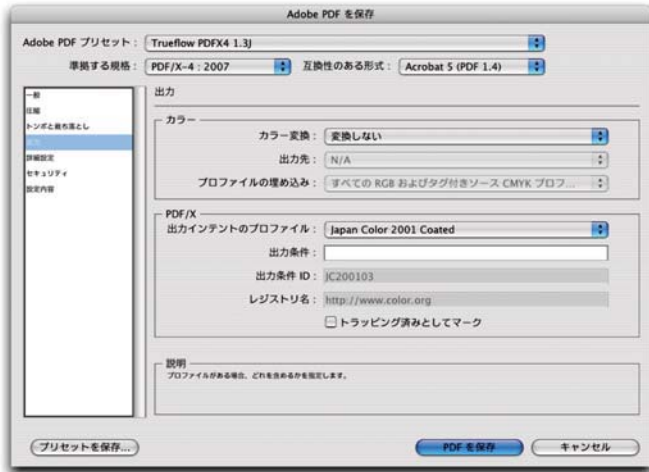
「編集」→「Adobe PDF書プリセット」を選択



「読み込み」を押して、先ほどダウンロードした「Trueflow PDFX4 1.0j.joboptions」を選択
 ※○は使用する各バージョンに対応したプリセットを選んでください。(上記初期設定参照)

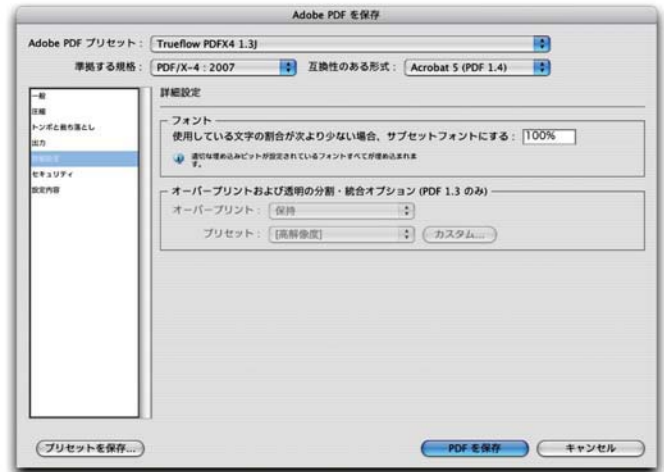
読み込んだら「終了」を押して閉じてください。
 ※ダウンロードしたzipファイルをあらかじめ解凍しておいてください。

出力設定 下記設定推奨



PDF/X-1a保存の場合は、
【カラー変換】:出力先の設定に変更(カラー値を保持)
【出力先】:Japan Color 2001 Coated
を選択してください。

詳細設定 下記設定推奨

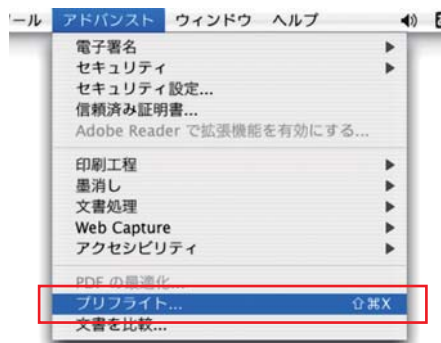


PDF/X-4保存の場合は、
【オーバープリントおよび透明の分割・統合オプション(PDF1.3のみ)】:
分割・統合の必要がないためグレーアウト
PDF/X-1a保存の場合は、
【透明の分割・統合】:通常は「高解像度」に設定してください。

セキュリティ設定 セキュリティを設定すると、出力時にエラーの原因となるため設定しないで、そのままPDF保存してください。

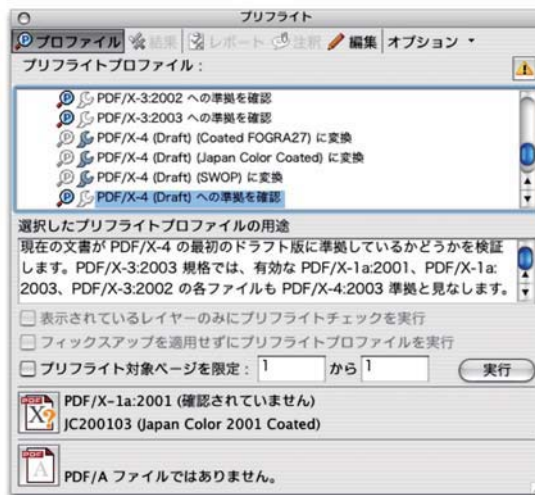
PDFの検証と確認

PDFの作成が完了した後、必ず検証を行ってください。ここでは、Acrobat 8 Professionalを使った検証の手順を説明します。(Acrobat 8～X Professionalでも同様の手順で行ってください。)



検証したいファイルをAcrobat 8 Professionalで開き、アドバンスト→プリフライト...を選択します。

Acrobat 8を使用する場合は、必ずAcrobat 8.1にアップデートして検証してください。



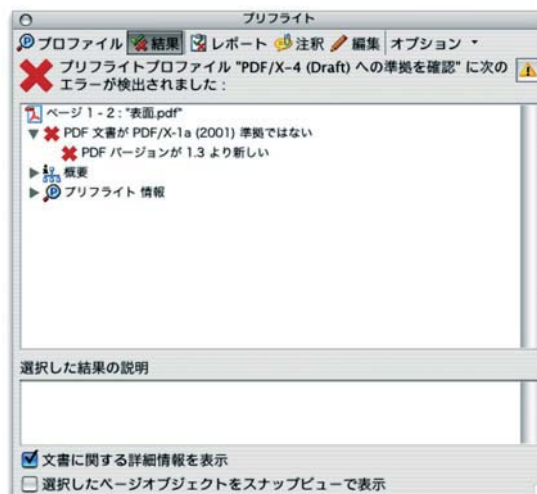
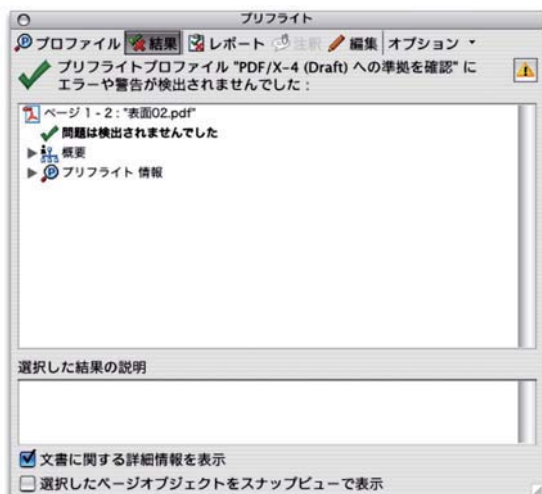
Acrobat 9以降の場合は、「PDF/X-4への準拠を確認」を使用して検証してください。

プリフライトの一覧から適切なプロファイルを選択し、「実行」または「解析」ボタンをクリックするとプリフライトチェックが実行されます。(ここでは、PDF/X-4を例としています)

「実行」または「解析」後、プリフライトの結果が表示されます。

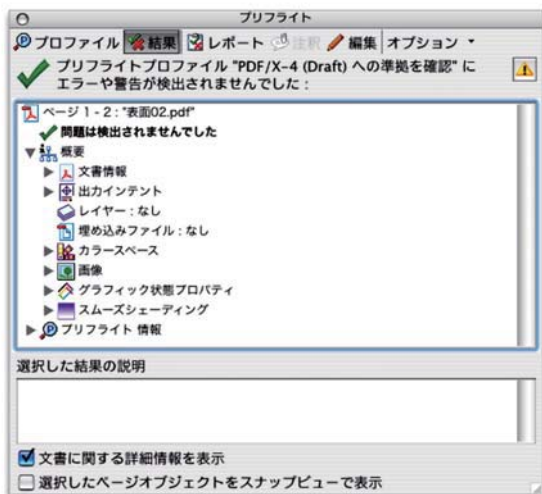
OKの場合 確認後、入稿いただけます。

NGの場合 問題点が表示されます。



NGの場合は、ご使用のアプリケーションやPDF書き出しの手順を再確認し、再度プリフライトチェックを行い、問題点の修正後データを入力してください。

結果詳細 検証結果の詳細は[▼概要][▼プリフライト情報]を展開し、確認することができます。



[概要][プリフライト情報]などの詳細情報は、ダイアログの下方の「文書に関する詳細情報を表示」のチェックをONにすると表示されます。

以上で、PDFの検証は完了です。